

News Release

2015年2月10日
株式会社野村総合研究所

南アフリカ共和国・貿易産業省（DTI）と 日本企業による投資促進に向けた覚書を締結

株式会社野村総合研究所（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：嶋本 正、以下「NRI」）は、南アフリカ共和国・貿易産業省（DTI：The Department of Trade and Industry）との間で、日本企業のアフリカ市場への進出を促進することを目的とした業務協力に関する覚書を、2月6日に締結しました。

南アフリカ共和国は、アフリカ第2の経済大国（2013年の名目GDP：約3,506億ドル）であり、またアフリカ大陸第4位の人口（2013年：約5,298万人）を有しています。進出した日本企業は239社、在留邦人数は1,474人（2013年10月時点、外務省調べ）を数え、日本企業の進出先という観点で見ると、企業数・在留邦人数ともに同国がアフリカ大陸で最大となっています。また、BRICSの一員であることや、プラチナ・金・ダイヤモンドなどの資源大国であることに加えて、現地では日本企業を含む世界の主要な自動車メーカーが工場を操業し、自動車関連産業も集積していることから、大変注目されている国でもあります。

NRIは、2014年から南アフリカ共和国政府との間で、主に貿易産業省の貿易投資促進局と連携しながら、日本企業の進出や投資誘致に取り組んでいます。このたび同省と覚書を結ぶことで、同省が持つ豊富な情報と現地ネットワークを活用したコンサルティングサービスや情報発信等が可能となりました。

■ 業務協力の内容（一部）

- 1) 日本企業の投資促進に向け、投資に関連する情報を定期的に交換する
- 2) セミナーなどを通じ、共同で情報を発信する
- 3) 南アフリカ共和国への投資を検討する日本企業に対する支援を、協力して行う

NRIは、既に同様の日本企業の投資促進を目的とした覚書を、ケニア・タンザニア・チュニジア・モーリシャスの各国投資庁と結んでいます*1。そこに南アフリカ共和国が加わったことで、日本企業のアフリカ市場への展開に関して、より幅広い支援や貢献が可能となりました。今後もこうした取り組みを通じて、日本企業のグローバル展開に積極的に貢献していきます。

*1 ケニア・タンザニア・チュニジア・モーリシャスの各国投資庁との覚書：

詳細は2014年6月11日発行のお知らせ（<https://www.nri.com/jp/info/2014/140611.html>）をご覧ください。

【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 清水、十河

TEL : 03-6270-8100 E-mail : kouhou@nri.co.jp

【業務協力に関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 公共経営コンサルティング部 アフリカビジネス推進事務局

平本、小池

TEL : 03-5533-2528 E-mail : nriafrika@nri.co.jp

【ご参考】**●南アフリカ共和国の概要**

GDP	約 3,506 億ドル (約 41 兆円) (2013 年名目 GDP)
人口	約 5,298 万人 (2013 年)
日本との貿易	日本の輸出 : 約 3,462 百万ドル (約 4,083 億円)、日本の輸入 : 約 6,735 百万ドル (約 7,947 億円) (2013 年)
日本の主要輸出品目	輸送機器 (49.8%)、一般機械 (24.6%)、電子機器 (4.7%) (2013 年、カッコ内は構成比)
日本の主要輸入品目	貴石・貴金属 (42.9%)、鉱石 (20.6%)、輸送機器 (9.6%) (2013 年、カッコ内は構成比)
日本企業の投資額	2010 年 約 1.04 億ドル (約 123 億円) 2011 年 約 4.59 億ドル (約 542 億円) 2012 年 約 3.70 億ドル (約 437 億円) 2013 年 約 1.95 億ドル (約 230 億円)
日系企業進出状況	企業数 : 239 社 (2013 年 10 月現在)
在留邦人数	1,474 人 (2013 年 10 月現在)

注) 1 ドル=118 円で換算

(出所) JETRO ホームページより